

# 図書館だより

NO. 123 2008年 5月号  
(2008年5月1日発行)

はつかいち市民図書館  
電話(0829)20-0333  
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

## 子どものときに出会った本は、「一生の宝物」！

はつかいち市民図書館では、何歳から利用カードをつくることができるかご存知ですか？  
答えは、「生まれたその日」から。実際窓口で、あかちゃんを連れて来られる利用者から、ときどきいただく質問です。あかちゃんは、言葉をしゃべること、文字が読めないからこそ「耳からの読書」が大切だと言われています。あかちゃんの時期から「図書館」を身近に感じてもらえるよう、当館では開館以来「おはなし会」を開催してきました。今年度から、あいプラザプレイルームに出かけて行き、お集まりのお子さんに好きな本を選んでもらい、絵本ボランティアが1対1で読み聞かせをします。たくさんある絵本の中から、お子さんの個性や成長にあったお気に入りの1冊をみつけてみませんか？

実施日 平成20年 5月22日(木)、 7月24日(木)  
9月25日(木)、 11月27日(木)  
平成21年 1月22日(木)、 3月26日(木)

### \*奇数月 第4木曜日全6回

時間 11:00～(40分程度)

場所 あいプラザプレイルーム(廿日市市総合福祉保健センター内)

対象 乳幼児(0～3歳くらい)

## 今月の展示

### <さくらびあ展示>『さくらびあ物語』—ウクレレ・フラダンスに関する本—

Great of Jazz Ukulele が、5月23日にさくらびあで開催されます。トロピカル・ジャルという新しいジャンルのジャズです。ウクレレ・フラダンスに関する本を展示しています。

### <中央展示>『子育てを楽しもう!』

ほっと一息つけるような、子育てに関する本を集めて展示しています。

### <児童展示>『日本の昔話』

「むかしむかし」の決まり文句で始まるお話といえば・・・みんながよく知っている昔話! 今月は人から人へと語り継がれ、私たちの祖先の生活の智恵や深い愛情が込められた昔話の絵本を集めました。

### <テーマ展示>『こころの健康』

5月は、5月病といわれる季節です。こころの健康に関する本を集めて展示しています。

「図書館員のすすめる本」を紹介します。みなさんからの「私のすすめる本」も引き続き募集しています。ご応募お待ちしております。

# 図書館員のすすめる本

一般書

『イラスト版広島の里山を歩こう！』  
清水正弘・池田基美/著  
291.7/シ 2004年 南々社

広島駅を起点にJR各線を5沿線に分け、それぞれ日帰り可能な里山25コースを紹介しています。天気の良い日におにぎりを持って、ちょっと自然の中へ……。温かい手描きのイラストマップには、「急なのほりでしんどいけどファイト!」、「すべりやすいので要注意!」などの吹き出しがあり初心者にもうれしい。季節を感じたり、身近な環境への取り組みを考えたりの一日が楽しめそうです。里山でふるさとの魅力を探してみませんか。私たちに馴染みの鈴峯、経小屋山なども紹介されています。

一般書

『博士の愛した数式』  
小川洋子/著  
F/オ 2003年 新潮社

交通事故が原因で、脳に障害を持ち80分しか記憶することができなくなってしまった天才数学者と家政婦とその息子との心の交流を描いた作品です。この物語には、たくさんの数式がでてきます。なかでも「オイラーの公式」に注目して物語を読み進めていくと、博士と義理の姉と家政婦とその息子の関係がなぜ「0(ゼロ)」か理解できると思います。第1回本屋大賞を受賞し映画化された作品ですが、派手さはなく、たんとと過ぎていく日常のなかにある「真実」にふれることができる心癒される本です。

## 今月の新着 大人の本

図書館には1カ月に約700冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

☆☆ [図書館のホームページで新着図書の一覧を見ることができます](#) ☆☆

- 『情報は1冊のノートにまとめなさい』奥野宣之/著 Nanaブックス 002.7/オ  
『心理療法対話』河合隼雄/著 岩波書店 146.8/カ  
『男の老後力』鷺田小彌太/著 海竜社 159/ワ  
『アラブの大富豪』前田高行/著 新潮社 S332.2/マ  
『聴き上手』永崎一則/著 PHP研究所 S361.4/ナ  
『シニア世代の住まい選びと実務の知識』小泉大和/編著 法研 365.3/コ  
『渡り鳥から見た地球温暖化』中西朗/著 成山堂書店 451.3/ナ  
『精神科医ですがわりと人間が苦手です』香山リカ/著 大和書房 493.7/カ  
『ススメ!石けん生活』森田光徳/監修 幻冬舎メディアコンサルティング 576.5/ス  
『子どもクッキング』葛恵子/著 講談社 596/カ  
『元気のもと和食です』ゆうエージェンシー/編 学陽書房 596.2/ケ  
『犬の老いじたく』中塚圭子/著 角川SSコミュニケーションズ S645.6/ナ  
『すぐわかる琳派の美術』仲町啓子/監修 東京美術 702.1/ス  
『フォークソングされどわれらが日々』週刊文春編集部/編 文藝春秋 767.8/フ  
『こんなにわかるハンゲル』増田忠幸/著 白水社 829.1/マ  
『ロマンス』井上ひさし/著 集英社 912.6/イ  
『空の絵本』あまんきみこ/文 松成枝真理子/絵 童心社 914.6/ア  
『愛しの座敷わらし』荻原浩/著 朝日新聞出版 F/オ  
『チューバはうたう』瀬川深/著 筑摩書房 F/セ

新刊

# こどものほん

## 『みずたまレンズ』

今森光彦・さく 福音館書店 E/1

くもの巣にひっかかった雨のつぶ、あじさいの花にこぼれた雨のつぶ。その水の玉をのぞいてみると、水の玉はレンズになって、大きく見えたり小さく見えたり。レンズの向こうにふしぎな世界が広がります。かがくのとも傑作集。

## 『親子で楽しむ-こども論語塾』

安岡定子著 田部井文雄監修 明治書院 123/1

人類の古典の中の古典とされる『論語』は、全部で約五百章あり、その中から短くわかりやすい言葉二十章を選んで解説した入門書。論語はだれの心にも響く内容が融かしこまれています。明るくおおらかで美しい論語が親子で楽しめる本です。

## 『ジュン先生がやってきた!』

後藤竜二作 福田岩緒絵 新日本出版社 913/1

始業式、問題児ハヤトのことも気になりながら、ぼくは担任発表を待っていた。ぼくたち3年1組の前に現れたのは、遅刻した風森ジュン先生。やる気もりもりのクラスにしようと思巻く先生と子どもたちとの交流を描く。

## 『ちょうちょう ひらひら』

まどみちお文 にしまきかよこ絵 こぐま社 E/1  
ちょうちょうがはねをひらひらさせながら、動物にとまります。うさちゃんやぞうさん、動物たちはちょっぴりうれしそう。明るい色彩とゆっくりとしたテンポの絵本で、幼い子にぴったりです。

## 『ほんとのおおきさ動物園』

小宮輝之監修 福田豊文写真 学習研究社 789/1  
キリンやトラなど動物の顔が実物大の写真で紹介されていて迫力満点です。同じように切り絵で体の一部分が実物大で描かれている『これがほんとの大きさ!』(ステイブ・ツェンキス作 佐藤見果夢訳 評論社 E/1)と合わせてご覧下さい。

## 『あなたはそっとやってくる』

ジャクリーン・ウッドソン著 さくまゆみこ訳  
あすなろ書房 933/1 (ヤグ 93/1)

私立パーシー学院へ転校してきた黒人のジェレマイアは、新学期第一日目、廊下で白人のエリーとぶつかってしまう。初めて会ったという気がしなかった二人は、お互いにだんだんひかれ合っていく…。人種差別や偏見の中で孤立する二人の初恋を描く。

## ミニブックトーク

### 石井桃子さんを偲んで

作家、翻訳家、編集者の顔を持つ石井桃子さんは、日本の児童文学の根幹をつくり、手がけた子どもの本は200冊以上という偉業を遂げられて、子どもの本の世界を豊かに育てられました。当図書館では、今年4月2日、101歳でご逝去された石井桃子さんを偲び、石井さんの本を児童書架コーナーに展示します。どうぞ石井桃子さんの世界をお楽しみください。この欄では翻訳された本の一部を紹介します。

最初に訳された『クマのプーさん』は、作家犬養健家の子どものために訳したのがきっかけで生まれたそうです。『小さい牛追い』はノールウェイの小さな農場に暮らす4人の子どもたちをあたたかく描いた作品。ファージョンの短編集『ムギと王さま』は寓話あり、昔話風あり、風刺ありとさまざまなお話が楽しめます。『百まいのドレス』は、貧しいポーランド移民の女の子と友人たちの心情をきめ細かく描写した『百まいのきもの』(1954)を99歳で改訳された作品です。

イギリスで生まれ、100年以上にわたり版を重ねている『ピーターラビットのおはなし』のシリーズはそれぞれの年齢に応じて楽しめる絵本です。『100まんびきのねこ』は快いリズムミカルな言葉と黒一色の絵の躍動感あふれる米国の古典的絵本。『ちいさいおうち』は時の流れをダイナミックに描いた美しい絵本で1942年にアメリカで出版されました。

『クマのプーさん』A. A. ミルン作 岩波書店 1957 933/ミ 続編は『プー横丁にたった家』

『小さい牛追い』マリー・ハムズン作 岩波書店 1950 949/ハ 続編は『牛追いの冬』

『ムギと王さま』エリナー・ファージョン作 岩波書店 1971 ファージョン作品集3 933/7 シリーズあり

『百まいのドレス』エレナー・エステイス作 ルイス・スロポドキン絵 岩波書店 2006 933/I

『ピーターラビットのおはなし』ビアトリクス・ポターさく・え 福音館書店 1971 E/1 シリーズあり

『100まんびきのねこ』ワンダ・ガアグぶん・え 福音館書店 1961 E/カ

『ちいさいおうち』バーにあ・リー・バーとん ぶんとえ 岩波書店 1965 E/ハ

# 読書会に参加してみませんか？

1回ごとに、1冊ずつ課題図書を読み、感想や疑問点を話し合います。作品を読み深める過程の発見の楽しさ、仲間と語らう喜びもあります。感動と癒しのゆったりとした時間を過ごしてみませんか。

と き：5月21日（水）10:00～12:00 \*原則として月1回（水曜日）

ところ：はつかいち文化ホール（さくらびあ）会議室

参加費：1,200円/1回

**5月の課題図書は、城山三郎の「毎日が日曜日」です。図書館で用意しています。**

電話か図書館窓口で、申し込んでください。

## 5月の図書館カレンダー

| 日  | 月        | 火  | 水       | 木  | 金       | 土       |
|----|----------|----|---------|----|---------|---------|
|    |          |    |         | 1  | 2<br>◎  | 3       |
| 4  | 5        | 6  | 7<br>休館 | 8  | 9       | 10<br>☆ |
| 11 | 12<br>休館 | 13 | 14      | 15 | 16<br>◎ | 17<br>■ |
| 18 | 19<br>休館 | 20 | 21      | 22 | 23      | 24<br>☆ |
| 25 | 26<br>休館 | 27 | 28      | 29 | 30      | 31      |

4月2日からはつかいち市民図書館の火～金曜日（祝日及び振替休日を除く）の開館時間が午前9時～午後7時までとなりました。

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※整理券を相談窓口で配布します

☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

■ストーリーテリングのおはなし会

【対象】幼児～

【時間】11時～

場所はいずれも

図書館会議室です

